

言語学

(1) 日本語の「を」使役文 (e.g. 「花子は太郎を走らせた」) と「に」使役文 (e.g. 「花子は太郎に走らせた」) の意味用法上の相違について自分の考えを述べなさい。

(2) 二重調音における第二調音を3種類取り上げ、IPAの補助記号を示しつつ、それぞれの調音を音声学的に説明しなさい。

(3) 以下の (a) から (d) までの4問のうちから2問を選び、答えなさい。

(a) 下記のデータを分析して、

(ア) 形態素を、その意味・働きによって分類しなさい。

(イ) 形態素が表れる順番を、(ア)の分類を用いて、書きなさい。

なお、分析の可能性が二つ以上ある場合は、そのうちのひとつを書けば十分です。

1. minak	'I hunt'
2. tidilet	'you (sg.) climbed'
3. kanaku	'he begins to hunt'
4. kadils	'he will climb'
5. tinaket	'you (sg.) hunted'
6. titodilsu	'you (pl.) will begin to climb'
7. kalams	'he will see'
8. titodils	'you (pl.) will climb'
9. mitonaks	'we will hunt'
10. katolamet	'they saw'
11. kanaksu	'he will begin to hunt'
12. katolam	'they see'
13. tidiletu	'you (sg.) began to climb'
14. titolam	'you (pl.) see'
15. mitonak	'we hunt'
16. milametu	'I began to see'
17. titodilu	'you (pl.) begin to climb'
18. mitonaket	'we hunted'
19. milamu	'I begin to see'

(b) 以下の I, II, III の 3 つのグループの語形について、下の問いに答えなさい。

I			II			III		
Singular	Plural	Meaning	Singular	Plural	Meaning	Singular	Plural	Meaning
/riyf/	/riyfs/	'reef'	/sliyv/	/sliyvz/	'sleeve'	/liyf/	/liyvz/	'leaf'
/fayf/	/fayfs/	'fife'	/fayv/	/fayvz/	'five'	/nayf/	/nayvz/	'knife'
/owf/	/owfs/	'oaf'	/stowv/	/stowvz/	'stove'	/lowf/	/lowvz/	'loaf'
/sɔrf/	/sɔrfs/	'serf'	/nɔrv/	/nɔrvz/	'nerve'	/skarv/	/skarvz/	'scarf'
/gɔlf/	/gɔlfs/	'gulf'	/vɔlv/	/vɔlvz/	'valve'	/wulf/	/wulvz/	'wolf'

(ア) このデータが示すのは、単数形では I と III が同一の語末音を示し、複数形では II と III が同一の語末音を示すが、単数：複数のパターンとしては 3 つのグループが相互に対立しているということである。他方で、I と II は単数形と複数形で同一の語幹を示し、III は単複で交替する語幹を示す。もしこの言語の前段階で、III も I, II と同じく単複で同一の語幹を持っていたと想定した場合、I, II とは異なるどのような語末音が理論的に考えられるか？その音から III に現れる単複の語末音に至る変化の可能性を音声学的に論じなさい。

(イ) 内的再建に際しては、不規則なパターンがより以前の段階での規則的なパターンを反映している可能性を想定する。(ア) での想定とは逆に、もし III の単複で語幹が交替するパターンが、I, II に比べてより古い段階を反映していると想定した場合、どのようにしてこの交替するパターンが生じたかを説明しなさい。その際に、複数形語尾にも、このデータが示す /s/ ~ /z/ の交替形に加えて、歯茎・後部歯茎摩擦音および破擦音の後に現れる /ɬz/ の形があることを考慮しなさい。

(c) ひとつの言語の中にもさまざまなバリエーションがある。このようなバリエーションについて、どのような言語外的条件によって生じるかに注目しつつ分類し、具体例をあげながら、簡潔に説明しなさい。

(d) 次の表に基づいて、言語と経済発展の関係について、あなたの考えを述べなさい。

国	地域	人口 (単位:百万人) (World Factbook 2005)	一人当たり国内総生産 (GDP) (単位:ドル) (World Factbook 2005)	第一言語として話される言語の数 (移民を除く) (Ethnologue 2005)
A	南アメリカ	3.4	14,500	2
B	ヨーロッパ	0.3	31,900	3
C	ヨーロッパ	5.4	32,200	8
D	ヨーロッパ	16.4	29,500	15
E	ヨーロッパ	9.0	28,400	15
F	アジア	127.4	29,400	15
G	ヨーロッパ	60.7	28,700	29
H	南アメリカ	8.9	2,600	36
I	アフリカ	7.5	1,200	54
J	アフリカ	73.1	800	84
K	アフリカ	9.8	1,600	132
L	アフリカ	40.2	1,900	134
M	アジア	242.0	3,500	737
N	オセアニア	5.5	2,200	820

(4) 以下の (a) から (h) までの言語学用語のうちから 4 つを選び、簡潔に説明しなさい。

- (a) cross-reference
- (b) diglossia
- (c) empathy
- (d) isogloss
- (e) markedness
- (f) reciprocal construction
- (g) register
- (h) valency